

「酒田港中長期構想検討委員会」が開催されました

3月29日（木）、ガーデンパレスみずほにて、酒田港における今後20～30年程度の中長期的視点から空間利用の基本的方向を示す中長期構想の策定に関し、助言、提言を行う酒田港中長期構想検討委員会（山形県主催）の初会合が開かれました。

有識者や酒田港周辺の企業、行政、関係機関の代表者など40人で構成された委員会は、近年めざましい成長を遂げている酒田港が果たすべき役割や将来像を検討し、19年度を目標に港湾計画改訂を目指します。



会場の様子



角湯山形県県土整備部長の挨拶



委員の互選により委員長に就任した徳永委員長



出席した委員の方々からたくさんのご意見を頂きました

